



東国分中だより

学校教育目標 「夢や希望を抱き、生きる力を持った生徒の育成」
～知・徳・体の調和のとれた生徒～
<https://ichikawa-school.ed.jp/ekokubun-chu/>

令和6年6月4日
NO.4

東国分爽風学園
市川市立東国分中学校
校長 植木 昭貴

学校 HP



6月…「二刀流」を目指して



「二刀流」…と言えば、今や私たち日本人にとってはアメリカ・メジャーリーグで活躍する「大谷翔平選手」の姿やプレーが真っ先に思い浮かぶことでしょう。

しかしあと考えてみると、誰しもが様々な「二刀流」を日々の生活の中で実践しています。仕事と家事や育児の両立、勉強と趣味の両立、二つの異なった仕事の両立など…、場合によっては、「三刀流」、「四刀流」で頑張っている人もいることでしょう。

生徒の皆さんにとっても同じです。学習を基本（中心）としつつ、部活動、委員会活動、習い事などの両立を図るため、計画・工夫しながら日々努力をしなければなりません。

6月に入りました。体育祭が終わり、3年生にとっては、夏の総体・コンクールに向けて意識を集中させ、より一層、練習に励んでいくことでしょう。しかしながら、今月は前期中間試験も控えています。気持ちの切り替えと時間の使い方に工夫をし、勉強と部活動の「二刀流」実現を目指して、頑張ってください。

体育祭 「輝け！」～一人一人が主人公～

6月1日（土）、無事に令和6年度の体育祭を開催することができました。

「『輝け！』一人一人が主人公」というスローガンのもと、個人でできること、クラス（チーム）のためにできることを一人一人が一生懸命取り組む姿が見られました。3年生は、中学校生活最後の体育祭に臨むにあたり、実行委員を中心に学校のリーダーとして、後輩たちを引っ張りつつ、学年・学級の仲間たちとともに笑顔で、何事にも精一杯取り組んでいました。また、2年生も昨年の経験を活かしながら3年生とともに学校を引っ張る役割を十分果たしてくれました。1年生は、2・3年生の後姿を見ながら、「来年は自分たちも！」という思いを持ってくれたのではないかでしょうか。

体育祭実行委員や各係のみなさん、素晴らしい体育祭を創ってくれて、本当にありがとうございました！
そして、全校生徒のみなさん、お疲れさまでした！カッコよかった!!!





修学旅行に行ってきました!～USJ・京都・奈良～

【画竜点睛】=「1・2年生の校外学習で経験し、学んだことに「協調性」と「計画性」を加え、最高

の修学旅行にしたい!」というスローガンのもと、5月10日(金)～12日(日)、修学旅行に行きました。ハードスケジュールではありましたが、班や学級の仲間たちと有意義な3日間を過ごすことができました。2日目には、スペシャルゲストとして箔押師「柳生健智(やぎゅうたけさと)」さんをお招きし、金閣寺再建に関わる貴重なお話を聞くことができ、日本の伝統文化について深く学ぶことができました。



東国分中「学校運営協議会」

○「学校運営協議会」とは・・・

市川市教育員会から任命された15名の委員(地域や保護者の代表、学識経験者、本校職員代表等)から構成される組織です。学校運営協議会は、学校運営の基本方針に賛同し、保護者や地域の意見を学校運営に反映させ、よりよい「東国分中」にするにはどうしたら良いかを協議する、言わば、東国分中にとつての心強い「応援団」です。



○第1回「学校運営協議会」

5月17日(金)に開催されました。生徒たちの普段の授業の様子を見学していただき、その後、議題について協議・意見交換を行いました。具体的には、令和6年度学校運営方針の賛同や東国分爽風学園の今後の在り方・取組等について、貴重なご意見を頂くことができました。今後とも、東国分中学校の教育活動へのお力添えを、よろしくお願ひいたします。

「地域とともにある」東国分中学校を目指します!

市川版コミュニティ・スクール

